



神崎小学校 学校だより

せんだんの子

令和 3年 2月19日(金)

第 22号

校長 庄嶋 巖

学校HP～<https://www.education.saga.jp/hp/kanzaki-e/>

携帯HP～<http://0952524175.renrak.mobi/>

子どもの学校目標

やさしく
かしこく
たくましい
せんだんの子



青少年の主張

1月31日(日)、恒例の神崎市青少年の主張大会が神崎市中央公民館で開催されました。時間短縮のため、少しプログラムがカットされていましたが、市内小中学生の代表者による主張は行われました。本校からは6年生の さんが「いじめ問題」という題で堂々と発表しました。いじめは子どもだけの問題ではない。大人にも起きている。新型コロナウイルス感染症にかかった人への誹謗中傷、SNS上での匿名での誹謗中傷が起きている。これらをなくすためには、複数の情報を集めて判断したり、自分の価値観だけでなく、相手の気持ちを受け止めることが大切だ、という内容でした。社会で起きている事象に目を向け、自分でしっかり考えることのできる さんに感心しました。他に6名が優秀賞を受賞しました。



学校評価アンケート、ありがとうございました。

先月は「学校評価アンケート」をありがとうございました。12月からアンケートばかりお願いしましたので、大変お手数をおかけしました。どれも必ず実施しなければならないものです。特に、今回のアンケートは、学校教育法で定められている学校評価をする上で、保護者からのご意見をお聞きしなければならないこともありますが、学校としてもご意見をいただきたいと考えます。ただ、今年度はコロナ禍の中、保護者のみなさんにご来校いただく機会が極端に減りましたので、お答えしづらかったのではないかと思います。お答えし易いように工夫が必要だったと反省しています。自由記述欄に記入いただいたことについて下に回答いたします。全部を網羅していないことをご容赦ください。

①授業参観が中止になるなどして、学校の様子が分からなかった。

特に、1月の授業参観を直前に中止にしたこともあり、このようなご意見は当然だと思えます。一方、コロナ禍なので仕方ないとのご意見もありました。来年度はワクチン接種も始まりますので、授業参観を元の回数近くまで戻せたらと考えています。市内他校はどこも小規模校ですので、同じような判断はできかねました。参観はご遠慮いただきましたが、学校行事そのものはあまり中止にしていますので、子どもたちの学習は予定どおり進めることができます。学校としては、学校だより、学年・学級だより、ホームページ、校長ブログなどで情報発信に努めてまいりました。お子様のことでお悩みの時はいつでも担任までご相談ください。

②下校の様子が危ない。帰宅時間も遅いときがあるので指導して欲しい。

朝の登校については、保護者の皆様のおかげで、ほとんどの児童が7時50分頃には登校しています。地域の見守り隊の方々のご尽力もあり、概ね安全に登校できています。下校については毎日のように下校前に各学年で指導をしていますが、現場指導は時間を確保できず、大変困難です。文科省は登下校の指導は学校の仕事の範囲ではないとしています。地域の皆様のお力をいただければありがたいです。遊んだあとの帰宅時刻は学校のきまりで午後5時と定めています。ご家庭でもお子様と話し合っただけでないでしょうか。

おもしろ生活朝会

2月3日の生活朝会は、「どーも、牛乳少年です!」といういきなりの放送で始まりました。子どもたちは即反応。「ミルクボーイだ!」6年生の2人の先生による漫才形式での生活指導が始まったのです。2月の生活のめあては、「安心してすごせる学校にしよう!」です。室内で大声を出したり、廊下を走ったりしてはいけないこと、ポケットに手を入れたまま歩いては危険なことなどを“ぼけとつこみ”を織り交ぜて、楽しく分かりやすく指導されました。お笑い芸人さんのようなテンポ良い話にあちこちのクラスから拍手が湧き起こりました。デビュー間近かも?



<次号に続きます>